



# さわやかに しなやかに

～ SEISHO PRIDE ～



- 【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習
- 【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶
- 【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



(青翔中学校 HP)

学校祭シンボルマーク  
それぞれの個性をあわせて、1つの美しい作品を皆で作あげ、という思いを込めました  
(2年■■さん・■■さん)

## 鳥の目・虫の目で 学校祭を振り返る

3年ぶりに全校生徒が体育館に一堂に会しての学校祭を開催しました。多くの保護者、地域の皆様に参観していただきました。ありがとうございました。

青 show で見せた盛り上がり。この3年間、その行き場がなかった生徒のエネルギーに圧倒されました。オンラインでは伝わらない想いの大切さを実感しました。



学校祭前日、3年6組を閉鎖としました。これまでも嫌というくらい味わってきた感染症拡大防止のためです。

安全には変えられない。頭では理解できるけど、どうにもやり切れない心があったことと想像します。

3年生の一人が、「3学年全学級が参加できない学校祭の開催には、納得できない」と言っていたということを、担当の先生から聞きました。展示や合唱を共に創り上げ、その成果を競い、認め合う中で、絆を深め学年としての成長を遂げていく。こんな願いを強くもっていたからこそ、出た言葉なのだろうと推察します。

最後の挨拶で■■生徒会長は、3年6組、そして全校生徒にこう呼びかけました。—ここまでたくさんがんばって、たくさん笑って、一生懸命準備してきたはずです。私たちも練習を重ね、今日この日を迎えました。本当は全員で迎えたかったです。今、悔しいと心から感じている人は、それだけ本気で向き合ってきたのだと思います。きっといつか、これまでの努力を発揮できる日が来るはず。だから、目標に向かって努力し続けることの大切さを忘れず、これからもがんばりましょう。

こんな思いを抱き、言葉でそれを伝えることができるということ。SEISHO PRIDE が目指す生徒の姿であり、とても嬉しく、頼もしい限りです。学校祭で培った主体性や集団の向上に加え、この思いを全ての生徒と教職員で受け止め、青翔中をより良い学校にしていきたいものです。



しかし、そのためにも、今一度生活を見直すことが必要です。きれいな言葉だけで学校祭の成果を語り、手放しで喜ぶことはできません。虫の目で準備期間や学校祭当日を見てみると、反省しなければならないことが少なからずあるのも、現在の青翔中のもう一つの姿です。

学年のみならず、学校全体に課題を感じた生徒がいたのではないのでしょうか。参観される中で、心配に思われた保護者の方もいることと思います。



大きな目指すべき方向性を共有しつつ、足元の生活において時間や持ち物、服装・身だしなみのルールを守り、中学生としての“当たり前”を上げていく。鳥の目と虫の目の両方で学校生活の今とこれからの考え、改善につなげていくことでこそ、この学校祭を価値あるものにすることができます。単なる楽しかったという思い出だけで終わらせてはもったいない。それぞれの進級・卒業に向けてのマイルストーンにしてください。



第15期生徒会執行部

## □ 9月6日(水) 防災訓練

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震は、北海道で初めて震度7を記録し、42名もの尊い命が奪われ、負傷者762名という甚大な被害をもたらしました。これを教訓とするため、胆振管内の学校では、毎年9月6日を「胆振防災教育デー」とし、防災教育を進めており、青翔中学校では、樽前山噴火を想定した防災訓練を行いました。噴火した際は、本校の区域でも火山灰等の堆積が想定されています。今後も防災に関する啓発を行っていきます。

## □ 9月14日(木) 2学年認知症サポーター養成講座

苫小牧市福祉部介護福祉課の職員の皆さまをお招きし、2学年対象の講習会を開催しました。講座は、認知症への理解を深めるだけでなく、地域の一員として、互いに尊重し、支え合うという「共生」の意識を高めてもらいたいという願いのもとに開催しました。子供たちに「共生」という考え方が深まるよう、各ご家庭のご協力をお願いいたします。

## □ 青翔中学生の活躍

- 吹奏楽部…北海道吹奏楽コンクール中学校A編成の部＝銀賞
- 女子バレーボール部…全道中学校バレーボールフェス＝1位・2位トーナメント初戦敗退
- 女子バスケットボール部…U15選手権苫小牧地区大会＝予選リーグ敗退(1勝2敗)
- 男子バスケットボール部…U15選手権苫小牧地区大会＝第4位(決勝トーナメント敗退)
- アイスホッケー部…白鳥ライオンズ杯＝第5位・NHK杯＝第5位
- 合唱部…北海道合唱コンクール＝奨励賞
- …第39回学校給食作文コンクール＝優秀賞「給食ができるまで」  
第58回夏休み読書感想文コンクール＝優秀賞「新しい扉の鍵」
- …レディーススポーツチャンバラ選手権大会小太刀部門＝第3位

## 主な行事 ※10月から部活動終了時間が18時となります。



2日(月) 冬服準備期間開始 高校生インターンシップ受入れ(～3日)	17日(火) 拓勇西町資源回収
4日(水) 英検I B A	19日(木) 授業参観日(全学年)
6日(金) 英語検定	20日(金) 任命式/全校協議会/常任委員会
8日(日) 吹奏楽部定期演奏会	24日(火) 職場体験(2年・～26日) ※学級で実施日が異なります。
10日(火) 生徒会役員選挙立会演説会	教育相談(3年・～26日)
12日(木) 学力テスト(3年) 食に関する指導(1年)	※3学年のみ5時間授業 30日(月) 校内研究大会<給食あり・午前授業>
13日(金) 漢字検定	注: 研究授業対象学級は5時間授業となります。
15日(日) 道民家庭の日	
16日(月) 冬服完全着用	31日(火) 全校協議会

【お知らせ】11月1日(水)は開校記念日のため休業日となります。

## 英検I B A (RL) について(お知らせ)

10月4日(水)に「英検I B A (RL)」を実施する予定です。「読むこと(Reading)」「聞くこと(Listening)」の2技能を測定する検定で、北海道教育委員会が日本英語検定協会と連携し、基本的に全道の中学校で実施しているものです。

苫小牧市の中学校では、1年生が英語検定5級レベル、2年生が英語検定4・5級レベル、3年生が英語検定3～5級レベルの検定を実施します。本検定は、あくまでも個々の生徒の英語力の把握や学校における授業改善に生かすことが主な目的です。生徒の皆さんには、英語の学習を進める際の参考資料として活用してもらいたいと思います。